当日配布資料：１　水道事業　追加資料

第５回上下水道事業経営審議会資料
令和６年８月９日（金）

課題解決策の検討（論点整理）

経営戦略	目的	方針	施策	メリット	デメリット
財源計画	財源を確保する	有収水量を増やす	・企業誘致 ・移住定住	・長期的な効果が期待	・不確実性あり
		水道料金を上げる	・付加価値向上（耐震化、水質向上） ・市民理解	・長期的な効果が期待	・使用者負担増 ・市民理解必須
		企業債（借金）で賄う	・企業債発行割合の増	・負担の先送り可能	・将来世代の負担増
		新たな収益（附帯事業事業）を作る	・施設の有効活用（太陽光発電等）	・長期的な効果が期待	・先行投資必要
乖離を埋める	費用を削減する（ｺｽﾄ削減）	官民連携の推進	・設備・維持管理の合理化 ・広域化の取組み	・長期的な効果が期待	・技術力継承への不安
投資計画		受水費を削減する	・県水エリアの重点漏水対策 ・県への要望（陳情）	・直接効果大きい	・先行投資必要 ・不確実性高い
		管路の修繕費を減らす	・予防保全の抑制 ・保全地域の重点化	・直接効果あり	・漏水の増加 ・災害時の断水リスク上昇
		検針費用を減らす	・隔月検針 ・スマートメーター	・直接効果あり	・先行投資必要（ｽﾏｰﾄﾒｰﾀｰ購入）
		施設を減らす	・施設統廃合 ・給水区域縮小	・長期的な効果が期待	・先行投資必要 ・地域間の不均衡
		利息を減らす	・借入条件変更	・追加負担なし	・効果が限定的 ・過去分の借換はハードル高い
		投資を減らす	・更新工事を抑制	・直接効果大きい	・漏水の増加 ・水質悪化（赤水発生など） ・災害時の断水リスク上昇